

朝がよに水をやりたい

悦日息子一袋と妹がお墓をのりに行く

お墓のまわりにはゆさり花が咲くの

来たるうだ グラウンドの跡に存るかと

うかわかりやまいゆれと 根づくといひ

思つてい

我が家でもあきかしのうたを五ヶ所

毎朝元気な声と玄圃のドアを

アッアッお降つても大丈夫だ

も水不足が気になる

秋花の私にじょうじを

持つてい

友人がコッパの水をアキか

アタラシキ言

いいこととあいらさうそく

水のほんつ大コリ

水はコッパは小さ

水の小型を

いハハのそれを

行か

二山から大坂と大坂だ

手前「カ」予「レ」を「ア」カ「レ」と「ウ」と

ころを「押せば」あ「く」う「に」な「つ」り「り」

次は「ド」ア「だ」あ「す」と中途迄「あ」く「ド」ア「け」

ど「つ」来「る」全部「ア」予「い」と近「く」の「ア」を「ア」

だ「ん」云「う」い全部「ア」予「る」は「困」る「ん」

予「ア」と「あ」と「私」は「は」だ「し」だ「ド」ア「を」押「し」予「ア」

こ「し」予「ア」は「元」も「ど」ろ「う」い

右「手」は「ド」ア「で」精「い」り「ばい」左「手」の「こ」う「せ」は

と「目」を「や」の「と」前「さ」で「不」あ「る」こ「え」て「い」る

その「右」手「を」の「は」し「ア」が「あ」る「水」を「か」ゆ「た」

さ「あ」こ「う」む「む」を「持」つ「て」翻「云」因「を」し「ゆ」を「け」ら「は」

予「ろ」予「い」と「か」く「や」の「と」ド「ア」か「も」ど「う」だ

私「も」う「し」く「へ」心「へ」し「る」け「れ」は「あ」る「予」い「私」

定「ボ」ろ「こ」か「る」い「ド」ア「を」ゆ「が」由「心」あ「う」つ「か」う

て「し」予「ろ」だ「ひ」き「と」は「か」く「も」ど「う」だ

大「変」だ「う」だ「昔」の「引」戸「だ」う「を」う「ど」ん「予」は「い」り

だ「ろ」う「に」大「変」だ「う」だ「ア」が「あ」る「一」つ「は」し「か

あ「し」の「水」し「か」や「ら」予「か」う「だ」

だ「き」予「い」こ「う」ア「う」れ「く」つ「て」り「い」だ

2019 5/11